

# 閑話 休題

<カンワキュウダイ>

「SP」という略を聞いてどんな単語を思い浮かべますか？  
スペシャル、セールスポイント、セールスプロモーション、  
サービスパック、セキュリティポリス？ 最後のSPは置  
いといて、秋田県がこれからの発展に大切なのはこの「SP」  
群かと考えます。今年2007年は、わか杉国体の開催や秋  
田新幹線こまちの10周年など、いつになくイベント盛りだ  
くさんの我々が秋田県。「4つのSP」を万全にして大いに「美  
の国あきた」を盛り上げ、足を運んでいただいた全国の方に  
秋田の良さを知っていただきましょう。

まずはじめの「SP」は、①**スペシャル：特別なもの、オ  
リジナリティが高い特別な何か**。秋田杉・秋田美人・秋田犬・  
秋田蕎麦。人・物・場所、何でも可能性はありますので新しい  
価値を見つけてみましょう。そしてスペシャルから紡ぎ出さ  
れる、②**セールスポイント：特に強調できるような特長**。謙  
虚さを良しとする反面で積極性に乏しいとされる秋田人。と  
ときには「コレってすごいでしょ！」と前面に掲げて訴えるこ  
とも必要。とある企業のマーケティング担当の知人曰く「人  
は広告でも話題でも3回以上目にしたり聞いたりしなければ  
興味を持たない」と。控えめな告知では埋没してしまう情報  
大国日本なのです。さて、最も苦手とする、③**セールスプロ  
モーション：購買意欲の刺激と販売業務の効率化で商品の販  
売増進を図る販促活動**。そうじゃない人も結構いらっしやる  
とは実感しますが、一般的に寡黙で話下手が多いとされる県  
民性ですので、秋田の特長を理解し積極的に伝える心構えが

## 三回目の本題

# 秋田

の4つのSP

だれかやってくれるだろうじゃ  
だれもやってくれませんか。

閑話休題：無駄話をやめて、話の本題に入ること。ヒマさえあれば無駄話ばっ  
かりしている編集室ですが、たまには大切なことも語ります。

今回は、秋田県のこれからについて郷土愛という鉛と愛のムチ（無知!?!）で語  
ります。郷里のこれからの憂い変化を願う編集室の私見ですのであしからず。

肝要です。最後の「SP」、これが一番の鍵とも言える、④**サ  
ービスパック：元からある物に対して新たな機能や効果を添  
付する物**。シンプルさも魅力だけれど、素材の良さに甘えて  
ひねりに欠ける秋田の観光物産。新しい組み合わせで素材の  
良さに輪をかけた新しい価値を創造することが必須。

黙っていてもたくさんの人が秋田にやってくるという何十  
年かに一度のこの機会、昨年から続く、暗く痛ましいニュー  
スのイメージを払拭する新生秋田のメッセージを発信してい  
きたいところです。それには県民の一人である私たちがもっ  
と秋田の良いところを理解して、みんなで秋田を盛り上げる  
意識が必要不可欠。景気が悪いのも若者が都会へ惹かれて出  
てゆくのも、嘆くだけでは現状に変化はありません。

今ここに住む私たちの対応次第で、訪れた方の秋田に対す  
るイメージは大きく変わります。「4つのSP」は企業や行  
政だけのものではありません。実践の最小単位は私たち個人。  
国体だけでなく、生活レベル全般で秋田の盛り立てに参加し  
ませんか？長く住む郷土の将来は、今を生きる私たちの心ひ  
とつで暗にも明にも転じます。

番外編の「SP」、スピーカー：音響等の低周波電気信号を、  
機械振動に変えて可聴音として聞かせるように設計された変  
換器。お会いした方々から得たいろんな信号を皆様にも聞こ  
える音でお届けする、そんな存在でありたいとテイカップは考  
えます。あら、自分のとこだけキレイにまとめすぎましたか  
しら… お後がよろしいようで。